

「地域共生」政策を進めるための研修(仮称) カリキュラム

日 時:平成 30 年 3 月 9 日(金) 13:00~16:50

会 場:ルポール麴町(麴町会館) 3階 「エメラルド」の間

(調整中のため変更があり得る)

時間	所要	タイトル <small>(仮題)</small>	講師・担当
12:45 ~13:00		(受付)	
13:00		開会	
13:00 ~13:40	【40分】	【基調講義】 なぜいま「地域共生社会」なのか	厚生労働省社会・援護局地域福祉課 生活困窮者自立支援室 室長 本後 健
13:40 ~14:20	【40分】	【基調講義】 新たな共生型サービスの創設 ~介護保険制度改正の狙い	厚生労働省老健局振興課 課長 込山 愛郎
14:20 ~15:00	【40分】	【基調講義】 新たな住宅セーフティネット制度	国土交通省住宅局 安心居住推進課 課長 石坂 聡
15:00 ~15:10	【10分】	《休憩》	
15:10 ~15:50	【40分】	【都道府県の取組】 集落機能を支える仕組みづくり ~集落活動センターとあったかふれあいセンターの連携	高知県中山間振興・交通部 中山間地域対策課 チーフ 樋口 裕也
15:50 ~16:20	【30分】	【特別講義】 地域貢献活動における 社会福祉法人の役割	社会福祉法人ノテ福祉会 理事長 対馬 徳昭
16:20 ~16:50	【30分】	【市町村による取組】 和光市が描く「地域共生社会」 ~福祉基盤整備のためのグランドデザイン	和光市保健福祉部 部長 東内 京一
16:50		閉会	地域ケア政策ネットワーク